

こうこく便り 8月号 2025年8月28日

社内報 編集・発行人
栗栖重久

○8月1日付 辞令交付

当社にMさんをお迎えし、山林調査本部浜田営業所主任を発令しました。Mさんは39歳、益田市にお住まいで7月まで益田市内の病院で事務の仕事しておられましたが退職され、当社にお迎えすることとなったものです。

伐採に関しては未経験ですが、やる気に満ちていて当社の貴重な戦力として活躍していただけるものと期待しています。

《前列中央 Mさん》

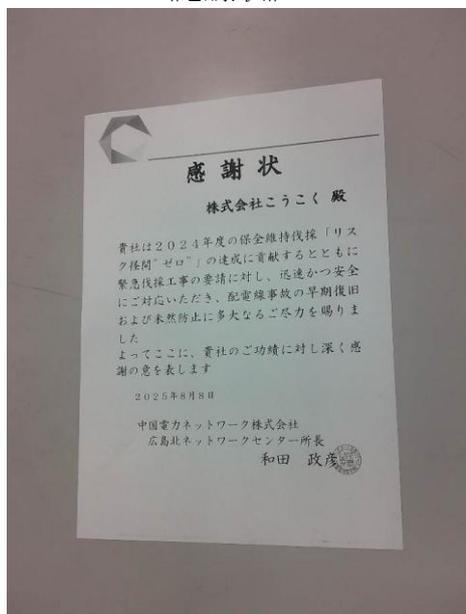


○広島北 NWC さまから感謝状を頂戴しました。

《W所長から感謝状贈呈》



《感謝状》



8月8日（金）広島北ネットワークセンター W所長さまから2024年度の貢献に対して、『感謝状』をいただきました。

具体的には、保全伐採『リスク径間ゼロ』（*）の達成に貢献するとともに配電線事故の早期復旧・未然防止に貢献したことが感謝状となったとのことです。

当社広島営業所の誠実な仕事、NWCさまへの貢献として評価いただけたものと喜びたいと思います。

広島北NWCさまでは、以前から配電保全維持伐採を5ブロック制とし、5年間隔での保全伐採を実施されていて中国電力NWさまの中でモデル事業場とされています。当社としても今後も最大限協力していきたいと考えます。

《W所長との記念撮影》



(*) 『リスク径間ゼロ』

「リスク径間」は中国電力 NW さまで設定されている管理指標で、配電保全伐採委託対象径間の中で高圧線と接触している径間を「リスク径間」と定義しているとのことです。(耐摩耗防護管を取り付けている径間を除く)

2023年度から広島総括大の目標を「リスク径間率2%以下」を目標に取り組んでおられ、広島北NWCさまはいち早く目標を上回る「リスク径間」0%を達成されています。

○造園土木本部の作業現場 福永本部長より

[8月18日 広島市立緑井幼稚園 支障木剪定業務] (H作業責任者)

作業体制：H作業責任者と作業員4名

広島市教育委員会さまから、広島市立緑井幼稚園の園内高木剪定業務を受注し、作業を行いました。。ここ最近広島市立の幼稚園、小中学校の樹木のせん定作業のご依頼を広島市教育委員会さまから特命で頂くことが多くなっています。

また、幼稚園、小中学校だけでなく広島市立の保育園についても、広島市幼保企画課さまから、特命での仕事の依頼が増えています。

いずれも今までの仕事ぶりを評価していただいたのことに誇らしく感じています。

お客さまのニーズにお応えし続けるよう今後も地道な努力を続けていきます。

仕事は、お客さまの特性上、園児のいない夏休み・年度末の春休み期間におこなっています。

また、小さなお子さんの園庭であり遊具等も多く、せん定した枝の落下等による物損事故がないよう注意するとともに、当社の作業員さんには、熱中症に十分注意するようお願いしました。

《作業風景》



《剪定 作業前》

《剪定 作業後》

